

第2回北広島市観光基本計画懇話会 議事録（概要）

- 1 日時 平成31年1月10日（木） 18時30分から20時00分
- 2 場所 北広島市役所1階 多目的室4
- 3 出席状況

NO	氏 名	職 業 等	出欠
1	山 田 久 俊	北広島市観光協会会長	出
2	早 田 顕 輔	札幌リージェントゴルフ倶楽部 総支配人	出
3	三 上 太 一	三井アウトレットパーク札幌北広島 所長	出
4	木 田 勝 彦	札幌北広島クラッセホテル 総支配人	出
5	遠 藤 正	札幌国際大学 教授	出
6	山 口 規 子	市民	出
7	善 甫 啓 太	株式会社フジドリームエアラインズ札幌空港支店 支店長	出

北広島市観光基本計画懇話会事務局

所 属	役 職	氏 名
経済部観光振興課	部 長	水 口 真
	課 長	山 田 基
	主 査	波多野 拓 也
	主 任	千 葉 啓
	主 事	山 本 梢

傍聴者

人 数
0人

1. 座長挨拶

座長である札幌国際大学 遠藤氏からあいさつ

2. 議案1 懇話会の公開等について

事務局から説明し、特に質疑等なく了承された。

3. 議題1 第1回懇話会の確認について

事務局から説明し、特に質疑等なく了承された。

4. 議題2 北広島市観光基本計画の改定について

事務局から説明した。

○座長

ボールパーク開業を見据えた観光まちづくりについて、どのようにお考えか。

○構成員

ボールパーク建設中の現場を視察できるようなものが出来ればと思っている。

○座長

産業ツーリズムなどは人気がある。

○事務局

出来ることは可能な限りやっていきたいと思っている。現場のスケール感を感じられると、より身近に感じると思う。そしてそれが地域の経済効果につながれば一番いいと思っている。

○座長

将来的にインバウンドが増えてきた際には、インバウンドを対象に行うといいと思う。それを見た子供たちが地域の国際化を感じることが出来る。

○構成員

市外のゴルフ場では、冬場の方が入込が多いところもある。野球場にもオンシーズンとオフシーズンがあると思うが、単に雪を使ったアクティビティということではなく、オリジナリティを加えたコンテンツを期待する。また、冬季の事業が出来れば従業員の雇用にもつながってくる。

○座長

効果的な検討のために、適宜専門家の意見や先進事例の調査が必要と考える。

○構成員

ボールパークに来た方が、市内の多くの観光資源を回遊してくれるとよい。そのためにはボールパークと観光資源とを結ぶ交通環境の整備も必要である。また、市が目されている今、積極的に市の情報を発信していくことが重要である。

○座長

交通機関によって観光客の滞在時間や回遊経路も変わる。市が交通環境の状況も考慮し、意図的に観光客のルートを作り上げるような検討も必要である。

○構成員

ボールパークには、自分の事業の同業者が進出する計画があるが、市内に開業されれば、こちら

も切磋琢磨し、事業を伸ばす機会と捉えている。北広島市自体がブランド力を上げて全国的に有名になれば、市内に新たな宿泊施設が出来たとしても、満室になるのではないかと。

○座長

市内で宿泊客を受け入れられない場合、どのようにマネジメントするのか検討が必要であろう。例えば近隣地域（千歳市、苫小牧市等）と連携するなど。また、市内事業者の観光客受け入れ環境の整備を推進していく必要がある。

○構成員

西の里から外食しようとする札幌へ足が向く。唯一市内ではくるるの杜が食で札幌の人も集客できる施設であり、そういった点では、ボールパークの「食」コンテンツに期待する。

○構成員

ボールパークには多くのサービスが備わるであろう。地域に経済波及効果を広めるためには、市内の事業者の創意工夫が肝要である。また、外国人プロ野球選手の影響により、外国人観光客の増加も十分考えられる。受け入れ地側として、市民の国際化へ向けた意識の醸成が必要であり、国際化に取り組む必要がある。

○座長

スキーの観光地では、子供の時から、スキー授業を通じて観光とまちの関わりを実感させている動きもある。ボールパークについても、この様な取り組みが参考になるのではないかと。

5. その他 観光協会の組織強化について

○事務局

事務局から説明した。

○構成員

現在は、観光協会の事務局を行政内に配置し、事業を推進している。しかしながら、近年の国内や道内の観光動向の変化やボールパークの計画も鑑み、より自由な発想で地域の観光振興を推進することが期待される。そこで、ボールパークの建設が決まったことを契機に、観光協会を独立させ活動していくことが望ましい。また、市内への波及効果を広げるため、速やかに検討を開始し、時期を逸さないことも重要である。

○構成員

地域の観光商品づくりや観光コーディネート、プロモーション等を行えるような役割が期待されている。また、通年での観光振興を視野に、冬場でも誘客出来るようMICEやスポーツ系のコンベンションやイベントの実施も有効である。

○構成員

市外から集客できるような新たなイベントの検討も必要である。

6. 閉会

○座長

これをもって閉会とさせていただきます。お疲れさまでした。